



## 平成30年度に臨んで 青年部会部会長としての抱負

青年部会  
部会長 佐藤 俊太郎

5月29日19時よりラポール千寿閣にて、公益社団法人相模原法人会青年部会事業報告会、懇親会が行われました。御来賓、税務署、親会理事の方々、法人会会員合わせて事業報告会に61名、懇親会には65名のご参加をいただき盛大に開催する事が出来ました。本当にありがとうございました。

昨年4月の部会長就任以降、この一年間はあっと言う間でした。正直大変でしたが、多くの部会員に助けられながら、本当に多くの事を考えさせられ、多くを学ばせていただきました。部会長と言う自己成長の場が与えられた事に心から感謝しております。

昨年度の挨拶で、お話しさせていただいた3つの目標についてご報告させていただきます。

- ①基本会議の運営進行を1時間で終わらせること
  - ②前会長の目標であった会議資料のペーパーレス化推進
  - ③租税教室実施における講師役・部会員のスキルアップ
- 以上の3点は皆様にご協力いただき、実施できたものと思っております。

本年度の目標と致しましては、法人会青年部会は若き経営者のための学びの場である事を強く打ち出していきたいと考えております。引き続き、部会員の会社経営に直接成果

が出るような研修会を開催し、懇親会等での単なる名刺交換だけに終わらず、よりお互いの法人企業にとっても情報交換となり得る交流の場作りにも積極的に推進していきます。また、相模原法人会は、緑区を含め、中央区、南区と相模原全域に跨る団体だということをもっと周知し、青年部会の運営に活かしていきたいと考えております。また、「ワクワク!!税金体操第一」を更なる相模原法人会青年部会の活動の柱として広めて参ります。

本年度、事業報告会に於いて11名の方が卒業となりました。卒業生の皆様、今まで本当にありがとうございました。この度、卒業とはなりましたがイベント等へのお声掛けは今後もさせていただきますので、どうかこれからも青年部会を温かく見守って下さいませよろしくお願い申し上げます。

事業報告会懇親会では、卒業生からの青年部会に対する想いの詰まった言葉やサプライズ等もあり盛り上がりしました。二次会、三次会にも多くの方のご参加をいただき、本当に楽しい時間を全員で共有することができました。

最後に相模原法人会青年部会をよりわくわく出来る楽しい会にしていきたいと思っておりますので、どうぞ皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 経営研修・管理会計のススメ(全3回)



今回、4~6月の新年度に3回にわたって管理会計のススメ「MG研修」を実施しました。延べ50名もの参加者があり、それぞれが脳みそに汗をかくほど数字と向き合う体験をしながらも、普段いかに経験や感覚で経営者判断をしてきたかを実際に知る機会になりました。3回とも同じ内容ですが、1回目よりも2回目、2回目よりも3回目の方がより深い学びが有り、参加者からも実業に活かせる!これからはこの数値を測定しよう!と前向きに経営改善が図れる学びとなりました。しっかり利益を出して、しっかり納税をし、地域の発展につなげるまさに法人会ならではの研修となりました。

経営研修委員会 委員長 小池 重憲

## 事業報告会・懇親会

平成30年5月29日(日)、ホテル ラポール千寿閣において、「平成29年度青年部会事業報告会」が開催されました。佐藤俊太郎部会長となり、最初の事業総括であり、新年度に向けての新たなスタートの日となりました。当日は多くのメンバーが参加し、昨年度に実施をした事業や決算の報告が行われました。

「ワクワク!!税金体操第一」を軸とした独自の租税教育活動、様々なテーマの経営研修、各種地域社会貢献、部会員や他団体との交流事業など、充実した事業活動の報告を行うことができました。

今年の青年部会の卒業生は11名でした。会の運営に中心的な役割を果たしておられた方々が卒業されることとなり、寂しい限りですが、卒業生の思いを受け継いで、青年部会を盛り上げていかなければと決意を新たにしたメンバーも多かったのではないのでしょうか。引き続き行われました懇親会では、多くの関係



諸団体のご来賓も参加をいただきました。終始和やかな雰囲気の中で行われ、団体を超えて交流の輪が広がった、素晴らしい懇親会となりました。

総務委員会 委員長 才川 重久

## 青連協連絡協議会のセミナー参加



平成30年3月2日、神奈川県法人会連合会青年部会連絡協議会セミナーに参加して参りました。本年度の講師は、男子400mハードルの日本記録保持者(平成29年12月現在) オリンピックや世界陸上選手権でのメダル獲得者である為末大氏の講演を聞いて来ました。平昌オリンピックでのスピードスケートの成果は、科学班が出来て流体力学の分析力の高さがメダル獲

得のカギになった様で、今ではスポーツの世界もデータが重要になっているそうです。

為末大氏は自分で考えるタイプで、コーチの居ない大学に進んだ事が人生の転機になったそうです。スポーツ選手は、新記録、世界一が目標であり、その為に選手にとってのハードルは、自分の頭の中にある壁を取り除く事で、先入観、経験則、思い込みといった、マインドセットを行う事で、その繰り返しだったとの事です。

最後の質疑応答で「選手人生においてコーチをつけなかった事をどうお考えですか?」の問いに「コーチをつけなかった事は後悔していないが、最近の選手はメンタル面でのコーチをつけています。そういったコーチはつけても良かった...と思っています。」と答えていました。相模原法人会青年部会でも経営スキルとしてコーチングの研修会なども開催しており、青年部会研修会の方向性の正しさを確認させていただきました。

部会長 佐藤 俊太郎

## 5 法人会青年部会ゴルフ大会



平成30年2月23日 5法人会青年部会ゴルフ大会が行われました。5法人会青年部会(厚木・大和・相模原・小田原・平塚)合同ゴルフコンペが、2月23日金曜日に中郡大磯町の、名門コース

と評判のレイクウッドゴルフクラブで総勢40名参加の中、5法人会がそれぞれ2チームに分かれ行われました。

天候は冬空の下の曇りで、肌寒い中のスタートでしたが、ホールが進むに連れ、皆さんの熱気あふれるプレーで寒さも忘れ白熱したコンペとなりました。プレーの後、ゴルフ場内の湖畔亭にて表彰式が行われました。気になる成績ですが、優勝は小田原チーム、準優勝は厚木チームで、相模原チームは第3位でした。

その後、場所を平塚に移し相州長屋にて懇親会が行われ、5法人会の部会の枠を超え、美味しい鍋料理に舌鼓を打ち、ゴルフ以上に盛り上がり、親交を深めることが出来ました。

総務委員会 委員 井上 康誠

## 「地域社会や文化・経済・清治・税についての不思議を 解き明かす」おもしろカレッジ

去る6月19日に交流事業・おもしろカレッジと題して日頃の活動のヒントとするべく、山梨県各所に行き参りました。

まずは、山梨県立リニア見学センターを訪問。このセンターでは日本独自の技術である「超電導・リニア」の仕組みや開発の歴史を学び、浮上走行の模擬体験なども行いました。

また、時速500kmで走行する実際のリニアの試験走行を間近で見ることができ、2027年開通予定のリニア中央新幹線を身近に感じる事ができました。

その後は、国指定重要指定文化財の北口本宮富士浅間神社や世界遺産に登録されている忍野八海などのパワースポットを見学しました。

一日を通し、会員個人の知見を広げ、親睦を深め、青年部会

事業のヒントとなる交流事業となりました。

参加頂きました18名の会員の皆様、誠にありがとうございました。

交流委員会 委員長 菊永 雅



## 市内小学校5校での租税教室



青年部会では、平成25年度より、部会の会員が市内の小学校で税に関する授業を行う租税教室事業を行っています。

平成29年度は5校(中央小学校、根小屋小学校、鳥屋小学校、津久井中央小学校、淵野辺東小学校)で計10コマの授業を行い、

合計20名の会員が「地域の先生」として教壇に立ちました。そのうち18名は、初めて事業に参加する会員でした。

参加した会員は、慣れない先生役にとまどい緊張しながらも、それぞれの個性を発揮し、和やかな雰囲気の中で楽しく授業を行い、子どもたちや先生方にも大変喜んでいただきました。また、久しぶりの母校で懐かしさに浸る会員や、PTA会長を務める会員が突然訪問したため先生方が慌ててしまう場面もあるなど、地域の学校ならではのエピソードも多かったです。

さらに、授業前の休み時間に「ワクワク!!税金体操第一」のPVを教室のモニターに映したところ、児童たちが非常に盛り上がる場面もあるなど、とても楽しい事業となりました。子どもたちが将来について考えるにあたり、今回の事業が一助になれば幸いです。

租税教育委員会 委員長 岡田 耕次郎

## 租税活動「ワクワク!! 税金体操第一」PR活動

### 【第45回相模原市民桜まつり】



平成30年4月7日(土)・8日(日)の2日間、第45回相模原市民桜まつりが開催され、のべ41万人が来場しました。

青年部会は、相模原法人会がブース出展している「ぜいきん展」に参加し、本会や女性部会の方々と一緒に1億円の重さを体験する催しや、税の大切さを伝える紙芝居などの活動を行いました。

ブース横にはモニターを設置し、昨年作成した税金体操のPVを放映しました。PVには「さがみん」や「分別戦隊シゲンジャー銀河」といった市のキャラクターも

出演して税金体操をしており、小さな子どもたちを中心にたくさんの市民の方々に楽しんでいただきました。

8日に行われた市民パレードには、青年部会員や国税庁e-Taxキャラクター「イータ君」のほか、多くの子どもたちと一緒に参加し、総勢約60名で税金体操をPRするとともに、相模原法人会の活動を市民の方にアピールすることができました。

### 【相模の大凧まつり】



平成30年5月4日(金)・5日(土)に開催された相模の大凧まつり(新戸会場)では、法人会新相模支部の事業として「万緑」の

3間凧が空高く揚げられました。その後、まつり会場に「ワクワク!!税金体操第一」が流され、青年部会の有志が、大凧保存会の製作した8間の大凧の前で税金体操を披露しました。また、法人会ブースに設置したモニターで税金体操のPVを放映し、ここでもたくさんの市民の方に税金体操をPRすることができました。

### 【第9回さがみ風っ子トレイルランニング】



平成30年6月3日(日)、城山湖コミュニティ広場を中心に開催された「さがみ風っ子トレイルランニング」の会場にブース出展し、1億円の重さ体験と税金体操のPRを行いました。会場では、たくさんの子どもたちが楽しんで税金体操を行っていました。

また、会場のメインステージで税金体操を実施し、走り終えたたくさんの市民ランナーと一緒に税金体操を実施することができました。 租税教育委員会 委員長 岡田 耕次郎

## 平成29年度・青年部会 卒業生からのメッセージ



有限会社オガタ 小方 雄大

14年間で難うございました。

相模原法人会青年部会長第14代を務めさせていただいた任期中には、30周年事業も有りとても内容の濃い活動を経験させて頂きました。若手経営者の集まりであるため、普段なかなか会える機会がない方々と真剣に経営者としての悩みを一緒に考えてこの青年部会活動の中で一番の収穫だったと思います。



ふじみ式典株式会社 中村 義雄

思い出深いのは、30周年のイベントでの苦労が多かったことです。

正副会長の皆様と一体感が生れ「この人たちは一生付き合える…」

そう思った瞬間が、私の一番の思い出です。皆さま短くも永くもありがとうございました。



パブラウンジ Rita 石井 智恵

約5年間、お世話になりました。

入会当初は、なかなか馴染めず不安でしたが馴れてきたら最高の仲間達でした。役員もやらせて頂き、楽しく学ばせて頂きましたし、本当に勉強になりました。これだけのボリュームのある会は無いです。

これからもOGとして楽しませて頂きます。 現役の皆さん、これからもがんばってください!



平成29年度卒業生は11名 沢山の思い出をありがとうございます



有限会社高城建設工業 高城 秀之

私は青年部会に入会させて頂き、今までにない気づきや経験をさせて頂きました。

様々な団体がありますが、全てそれぞれに良い特徴を持っていると思います。

短い期間ではありましたが、充実した青年部会ライフでした。 謝謝